

駒ヶ根高原スキー場

索道安全報告書

2014年度

中央アルプス観光株式会社

駒ヶ根 第1・第2ペアリフト（2基）

## 1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対しまして、ご利用、ご理解を賜りまして誠にありがとうございます。  
当社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令遵守と共に安全輸送に努めております。  
この報告書は、中央アルプス観光株式会社の行う索道事業について、鉄道事業法第 38 条に  
いて準用する同法第 18 条の 3 第 2 項の規定に基づき、輸送の安全を確保し、事業の運営方針、  
実施及び管理の体制、方法を定め、安全管理体制の確立、輸送の安全水準の維持及び向上を図  
ることを目的として公表するものです。

皆様からのお声を輸送の安全に役立てさせていただき、ご意見を頂ければ幸いです。

中央アルプス観光株式会社（駒ヶ根高原スキー場）

代表取締役社長 森川 優

## 2. 基本方針と安全目標

（輸送の安全を確保するための方針）

- ① 社長及び役員は、索道施設及び職員を総合活用して運送の安全を確保するための管理の方法  
その他事業活動に関する基本的な方針を具体的に定め、安全第一の意識を持って事業活動を  
行える体制の整備に努めなければならない。
- ② 社長、役員及び職員等は、次に掲げる安全に係る行動規範を理解し、輸送の安全確保に努め  
なければならない。
  - 一致団結して輸送の安全確保に努める事。
  - 輸送の安全に関する法令及び関連規定（本規定、運転取扱細則及び整備細則等を含む）を  
よく理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行する事。
  - 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努める事。
  - 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の遂行に努め、疑義のあるときは、時間的余裕を  
勘案し上席者に意見を求める等最も安全と思われる取扱に努める事。
  - 事故及び災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、拡大防止に努め速やかに  
安全適切な処置を行なう事。
  - 情報は、落ちのないよう迅速かつ正確に伝える事。
  - 常に問題意識を持ち、必要なときは変革改善に取り組むよう努める事。

（安全目標）

索道輸送安全目標は次のとおりとする。

- 設備不具合による事故を未然に防ぎ、万一事故が発生した場合は迅速且つ的確な対応をと  
る事とする。
- 当社責任による人身障害事故の発生件数を引き続きゼロとする。
- 乗り場・降り場の乗客の安全確保の徹底。

### 3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

○ 索道運転事故

平成 26 年度該当なし。

○ 災害（地震や暴風雨、災害等）

平成 26 年度該当なし。

○ インシデント（事故の兆候）

平成 26 年度国土交通省へのインシデント報告はなし。

○ 行政指導等

平成 26 年度該当なし。

### 4. 輸送の安全確保のための取組み

○ 人材教育

・オープン前に安全教育勉強会を実施いたしました。

○ 緊急時対応訓練

・オープン前に救助訓練を実施いたしました。

○ 安全のための投資と支出

・安全維持向上のため、施設設備の点検を行いました。

・10月 駒ヶ根第1ペアリフト塗装工事を実施しました。

・11月 駒ヶ根第1・第2ペアリフトの常用ブレーキライニングの張替を行いました。

#### 第1ペアリフト塗装工事

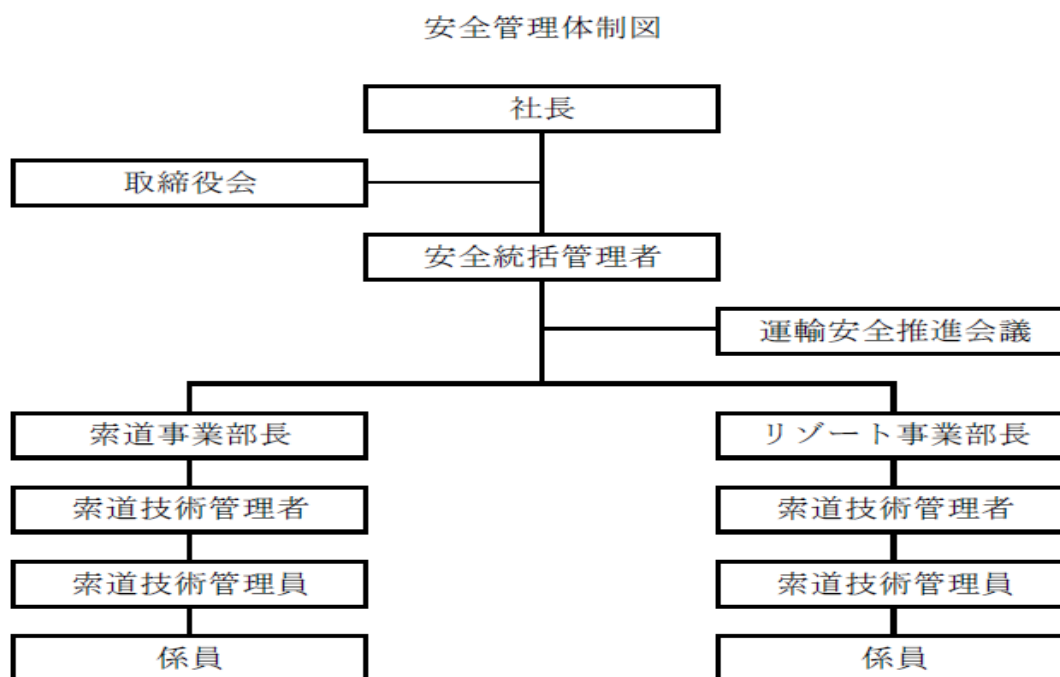


安全教育 勉強会

救助訓練



## 5. 当社の安全管理体制



## 6. 利用の皆様との連携とお願い

- お客様から安全で信頼される索道事業を行ってまいります。お客様からお寄せいただいたご意見は、真摯に受け止め、事業に役立ててまいります。
- リフト乗車時の注意事項
  - ・ リフトの乗降に不安のある方は、遠慮せず係員にお申し出下さい。
  - ・ 空き缶、たばこの吸い殻、その他の物品を乗車中のリフトから投げ捨てないで下さい。
  - ・ 搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないで下さい。
  - ・ 衣類、携帯品などが、施設に巻きつかないように注意して下さい。
  - ・ 幼児との搭乗の際は、特に注意して下さい。
  - ・ 改札後は係員の指示に従って下さい。

## 7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒399-4117
長野県駒ヶ根市赤穂 5-879
中央アルプス観光株式会社
駒ヶ根高原スキー場
TEL : 0265-83-4000 (12/1~3/31)
TEL : 0265-83-3107
FAX : 0265-83-4537
E-mail@chuo-alps.com